

# 野尻湖夏季大学講座 60年のあゆみ

回	年度	分野	講師	演題
1	1950年 (昭和25年)	人文科学	西尾 実 (国立国語研究所長)	文学学
2	1951年 (昭和26年)	社会科学	橋台 理作 (東京教育大学)	近代ヨーロッパの哲学
3	1952年 (昭和27年)	社会科学	橋台 理作 (慶応大学)	実存哲学について
4	1953年 (昭和28年)	社会科学	藤岡 由夫 (東京教育大学)	原子物理について
5	1954年 (昭和29年)	社会科学	白井 吉見 (文芸評論家)	近代文学について
6	1955年 (昭和30年)	社会科学	高橋 俊一 (東京教育大学)	文学の諸問題
7	1956年 (昭和31年)	社会科学	金原 省吾 (新潟大学教授)	生物学について
8	1957年 (昭和32年)	社会科学	白井 吉見 (文芸評論家)	文学に現れた日本美
9	1958年 (昭和33年)	社会科学	上原 専雄 (東京一橋大学教授)	詩と俳句
10	1959年 (昭和34年)	社会科学	八木 健三 (東北大学教授)	社会の発展と文化の特性
11	1960年 (昭和35年)	社会科学	上野 直昭 (東京芸術大学教授)	信州の地質と火山
12	1961年 (昭和36年)	社会科学	亀井勝一郎 (文芸評論家)	歴史と芸術(一日目)
13	1962年 (昭和37年)	社会科学	上原 専雄 (東京一橋大学教授)	歴史に対する根本の態度(二日目)
14	1963年 (昭和38年)	社会科学	田中 一松 (東京国立文化財研究所)	現代の世界と日本(日本国民の歴史の自覚)
15	1964年 (昭和39年)	社会科学	田中 一松 (東京国立文化財研究所)	日本の美の性格(人間主義と反人間主義を中心として)
16	1965年 (昭和40年)	社会科学	藤岡 由夫 (東京教育大学)	原子物理学
17	1966年 (昭和41年)	社会科学	藤岡 由夫 (東京教育大学)	生物学近年の発展
18	1967年 (昭和42年)	社会科学	松田 智雄 (東京大学教授)	近代精神と近代社会
19	1968年 (昭和43年)	社会科学	田中 一松 (東京国立文化財研究所)	日本美術の伝統と現代
20	1969年 (昭和44年)	社会科学	亀井勝一郎 (文芸評論家)	現代における宗教の可能性(一日目)
21	1970年 (昭和45年)	社会科学	赤松 要 (一橋大学教授)	文学と美術の交流(二日目)
22	1971年 (昭和46年)	社会科学	中村 光夫 (文芸評論家)	世界経済の動向と日本経済
23	1972年 (昭和47年)	社会科学	中村 光夫 (文芸評論家)	一筆書四連について
24	1973年 (昭和48年)	社会科学	吉川 逸治 (東京大学教授)	文化の歴史
25	1974年 (昭和49年)	社会科学	吉川 逸治 (東京大学教授)	西洋美術にあらわれた人間と神と自然
26	1975年 (昭和50年)	社会科学	ワタナベ・メレンゲ (東京大学教授)	特別講演
27	1976年 (昭和51年)	社会科学	加藤 周一 (文芸評論家)	日本文学と現代
28	1977年 (昭和52年)	社会科学	美濃部 承吉 (東京大学教授)	日本経済の進路
29	1978年 (昭和53年)	社会科学	吉川 逸治 (東京大学教授)	西洋近代美術(印象派から現代絵画まで)
30	1979年 (昭和54年)	社会科学	岡田 謙 (国立科学博物館)	脊椎動物の進化(人間にいたるまで) 生物の社会生活
31	1980年 (昭和55年)	社会科学	丸山 眞男 (東京大学教授)	政治における状況とその態度
32	1981年 (昭和56年)	社会科学	野呂 信太郎 (音楽家)	音楽史における作曲家の人間性
33	1982年 (昭和57年)	社会科学	加藤 周一 (文芸評論家)	現代西欧思想—その知られざる一面
34	1983年 (昭和58年)	社会科学	西尾 実 (国立国語研究所長)	菌類とその生活史
35	1984年 (昭和59年)	社会科学	橋台 理作 (慶応大学)	中世文学の発展
36	1985年 (昭和60年)	社会科学	松本 民之助 (東京美術大学)	人間の問題とヒューマニズム
37	1986年 (昭和61年)	社会科学	山田 茂 (東京大学教授)	音楽の歴史とその推移
38	1987年 (昭和62年)	社会科学	高橋 俊二 (中央大学教授)	共産圏の事情
39	1988年 (昭和63年)	社会科学	高橋 俊二 (中央大学教授)	人工衛星と現代の宇宙観
40	1989年 (平成元年)	社会科学	松本 民之助 (東京美術大学)	宇宙の構造と進化
41	1990年 (平成2年)	社会科学	高橋 俊二 (中央大学教授)	ゲーテの生活と作品
42	1991年 (平成3年)	社会科学	辻 清明 (東京大学教授)	現代政治の状況
43	1992年 (平成4年)	社会科学	松本 民之助 (東京美術大学)	世界の音楽
44	1993年 (平成5年)	社会科学	熊谷 寛夫 (東京大学教授)	原子核と原子力
45	1994年 (平成6年)	社会科学	寺沢 一 (東京大学)	動揺する世界の法と政治
46	1995年 (平成7年)	社会科学	高橋 俊二 (中央大学教授)	ヘルマン・ヘッセの生活と思想
47	1996年 (平成8年)	社会科学	松本 民之助 (東京美術大学)	運動する音楽の感じ方
48	1997年 (平成9年)	社会科学	寺沢 一 (東京大学)	高分子科学の立場と見方
49	1998年 (平成10年)	社会科学	西谷 啓治 (京都大学)	中世を中心とした世界の情勢及び国際法上見られた海洋問題
50	1999年 (平成11年)	社会科学	三宅 泰雄 (東京大学教授)	教師としての人間性
51	2000年 (平成12年)	社会科学	林 健太郎 (東京大学教授)	大気および大気圏の構造と核兵器実験 核実験気象学的考察
52	2001年 (平成13年)	社会科学	西谷 啓治 (国際日本研究所)	現代を中心とした歴史の見方考え方
53	2002年 (平成14年)	社会科学	林 健太郎 (東京大学教授)	ドストエフスキーの人間観
54	2003年 (平成15年)	社会科学	安良岡康作 (東京芸術大学)	ドイツの歌と詩
55	2004年 (平成16年)	社会科学	島崎 敏 (東京大学)	中世文学史の課題
56	2005年 (平成17年)	社会科学	島崎 敏 (東京大学)	心で見る現代
57	2006年 (平成18年)	社会科学	島崎 敏 (東京大学)	日本経済の動向からみた農業の将来
58	2007年 (平成19年)	社会科学	島崎 敏 (東京大学)	青少年の精神医学
59	2008年 (平成20年)	社会科学	安良岡康作 (東京芸術大学)	古典文学と教育(つれづれ草を中心として)
60	2009年 (平成21年)	社会科学	西谷 啓治 (大谷大学)	日本経済の動向と農業問題—基本法農政の再検討— 宗教について

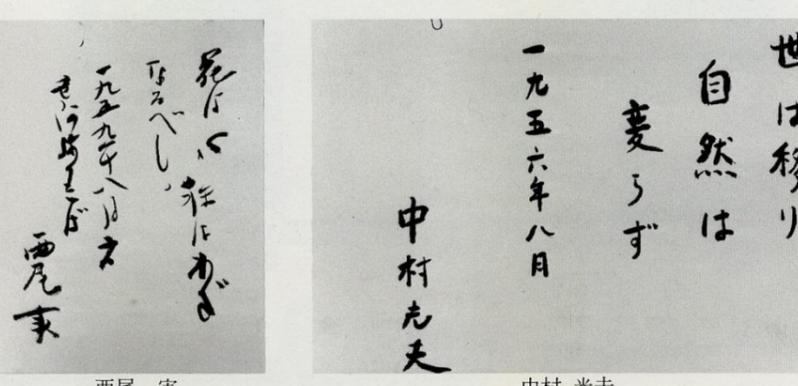


第1回夏季大学講座(昭和25年)

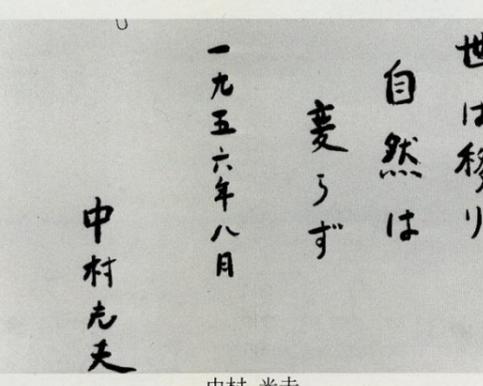


第39回夏季大学受講風景(昭和63年)

## 野尻湖夏季大学講師揮毫



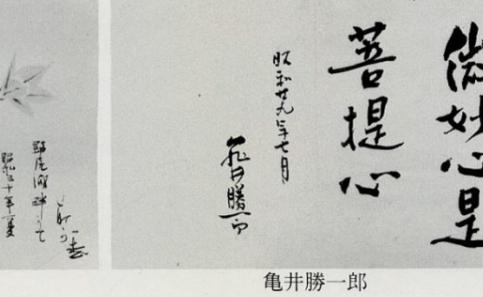
西尾 実



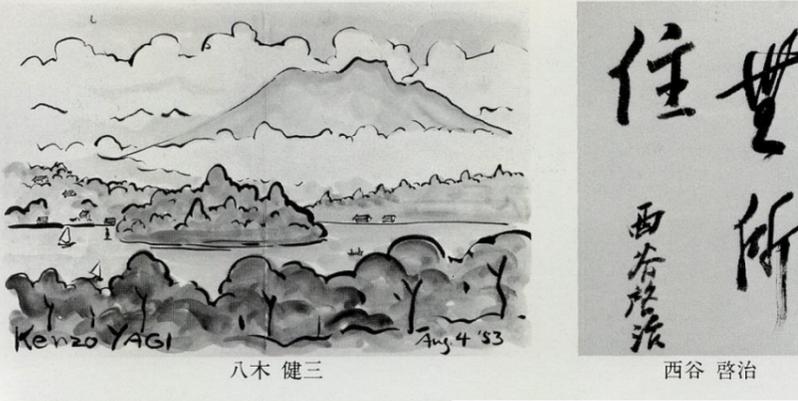
中村 光夫



田中 一松



亀井勝一郎



八木 健三

西谷 啓治